

輸送経済

THE YUSO-KEIZAI

第2971号 昭和24年4月23日 (第三種郵便物認可)

12/27

平成23年
(2011)
(毎週火曜日発行)



ブリヂストン物流

日本初の「二十四時間インドアウルトラマラソン」が十七、十八日、ブリヂストン物流(本社・東京、秋池澤社長)の羽村事業所内で開催された。総勢三百人を超える個人や団体ランナーが参加、各自の限界に挑んだ。室内を走るインドアマラソンは天候や交通規制に左右されないため、スタートを切ったランナーたち。物流倉庫内を走る

店が出店されたほか、音めた。会場を提供したブ楽演奏も行われ、訪れたリヂストン物流では、初地元住民はレース観戦や、前日の夕方まで出荷作業を行っていた羽村事業所を、レース会場につく

日本初、室内24時間走

羽村事業所内で開催

「ム浜の家」が今大会最る二百目には再びレイアウトを元に戻し、次の出荷作業に備えた。

二十四時間、十二時間、長記録となる二百九十・三キを走破。団体種目二目となった。

土日だけ倉庫が競技会場に
大会長は秋池社長が務めた。(矢田 健一郎)

また、イベント会場では、焼き鳥やポップコーン、クレープなどの模擬

「東洋システム」、東京昭和運輸など多数の企業や組織が協賛。大会の成功につ